

あなたはオオカミです。

あなたが噛み殺せないのは、同じオオカミだけ。 そして、それは反対も同じこと。

[.....3-3-]

あなたは出会えたのです。あなたと同じ生き物に。

すべてが終わったあと、あなたは新顔/ラウルへ声を掛けました。
驚いてまんまるになった瞳はまるで満月のようでした。

「ねえねえ、やっとはじめましてが言えるね!」

こわごわあなたを見ながら、新顔/ラウルは怪訝な顔をしています。どうやら、あなたの言いたいことが伝わっていない様子でした。

あなたは、新顔/ラウルに心からの祝福を贈ります。 それってなんだか、とっても人間のようだと思いましたので。

「きみが生まれてきてくれて嬉しいよ!」

「また一緒に獲物を狩ろうね」

+++++

END-S-5:『祝福の獣』